野青

関東第一ブロック広報誌

2021-2022 vol.16

巻頭言

一般社団法人茶道裏千家淡交会
関東第一地区 地区長

本庄 八郎

今年の干支は「壬寅」、新しく心意気をもって千里を走る年でした。青年部におかれましても、「新時代の行動力」をテーマとして掲げ、3年ぶりに対面形式でのブロックコンファレンスを成功されました。環境や社会状況が変化する中でも、立ち止まることなく積極的にチャレンジを続けていく皆さんを後押しした年のように思えます。

ここ数年は、新型コロナウイルス感染症により様々な活動の自粛を余儀なくされました。しかし、そのような経験をされた今だからこそ、人と人との出会いや繋がりの大切さをより深く感じる瞬間が増えたのではないでしょうか。

人生は心一つの置きどころです。これから先も新たな試練や困難が待ち受けているかもしれませんが、自分の心は常に積極的な方に置いておくことが大切です。そう心掛けることで、自分だけでなく周りの人までも良い方向に変えていくことができます。

茶の湯は、世代を超えて人と人とを繋ぎ合わせてくれる出会いの場でもあります。青年茶人としての皆さんが、その誇りと情熱のもと、積極的・前向きな気持ちで人々を繋ぎ、社会を明るく照らしていく存在であり続けることを願っています。

結びに、青年部関東第一ブロックの更なる発展と、皆さんの益々のご活躍を祈念し、巻頭の挨拶とさせていただきます。

巻頭言

一般社団法人茶道裏千家淡交会
関東第一地区 地区委員長

櫻井 宗幸

今期のはじまりも新型コロナウイルス感染症による影響が続いており、淡交会の活動は引き続き感染予防対策ガイドラインに従った対応となっております。

まずは人と相対して行うのが茶道ですが、当初は自粛の中で人と会うことが出来ない、共にお茶を頂くことも控えるという状況から少しずつ前進してなんとかお稽古をし、お茶会等で皆様と一緒にお茶をいただくことが出来るようになってまいりました。

青年部では新型コロナウイルス感染症の流行の状況を見てオンラインでの行事開催、またオンラインと集合のハイブリッド形式や対策を行ったうえでの集合形式で工夫して行事を開催していると伺っております。

大変な状況ではございますがオンライン開催により海外を含む遠方在住の青年部会員が参加できるようになり、また転勤した会員も参加できるようになるなど行事参加者が増え、青年部の新たな行く先を見出す事が出来たと報告があり大変嬉しく存じます。

大きなピンチは大きなチャンスと捉え、柔軟な姿勢とアイデアをもって苦難を乗り越え、新たな茶道の可能性を広げていってください。

これからも前向きな気持ちで、しかし謙虚な姿勢は忘れず、若者の大胆な発想をもってチャレンジし活動を進めてゆかれることを期待しております。

今後も時代に適う新しい形式を取り入れながら皆様と共に茶の湯の文化を発展させて参りたいと存じます。

皆様のこれからの一層のご活躍に期待をこめ、巻頭の挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

茶道裏千家淡交会 青年部
関東第一ブロック　ブロック長

西川 和晃

私たち関東第一ブロックは各青年部から出向の執行部員、東京都下18青年部の部長、広報委員を含め49名の多種多様な個性を持つメンバーが集い、2021年からの2年間を活動して参りました。新型感染症により活動が制限される最中ではございましたが、所属の全青年部会員1400名に単位青年部ではできない、多くの人が参加し関わるからこそできる、人と人との結びつきを大切にした茶道の良さを共感できる活動を模索しながら実践して参りました。

そこには社中を超えた新たな茶友、更に全国の青年部会員との交流を通して『絆』を感じることが出来ました。これが私たち関東第一ブロックの活動の目標であり、ブロック企画の良さであると考えております。

2021年の活動のほとんどはオンライン行事でしたが、2022年4月に開催されたナショナルコンファレンス2022では対面とオンラインのハイブリッド開催により会員相互の絆を深める契機となりました。夏には新型感染症の状況も改善の兆しをみせ、7月ブロック研修会、11月会員大会は対面にて開催することができました。これらの行事を通して、会員が集えることに感謝し、顔を合わせ、言葉を交わすことで生まれる繋がり、茶道の楽しさと素晴らしさを再認識できたことは貴重な経験となりました。一部ではございますが、今期2年の活動につきましてご報告申し上げます。

今後も青年部の三信条「修練・奉仕・友情」を基に、「繋がり」と「行動力」を大切にして一人一人が前向きな一歩を踏み出す、そんな青年部であるように取り組んで参ります。

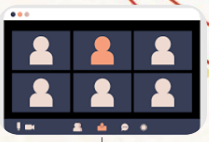
引き続き、18青年部と関東第一ブロックを宜しくお願い申し上げます。

彩青

1	巻頭言　地区長
2	巻頭言　地区委員長
3	ブロック長挨拶
4	目次
5	ブロック行事紹介
7	インタビュー企画①
11	インタビュー企画②
15	インタビュー企画③
19	青年部綱領と三信条
20	入会規定
21	ホームページ・SNS紹介
22	各青年部紹介
40	執行部役員紹介
42	関東第一ブロックのなかまたち
43	関東学生茶道研究会のご紹介
44	協賛各社のご紹介
50	編集後記（広報メンバー紹介）

ブロック行事紹介 2021 / 2022

新しい期のスタート
オンラインの活用



2021年2月　役職別オンライン研修会

2021年6月
ブロックコンファレンス
2021
（オンライン開催）

2021年8月
東京2020
伝統文化体験

10月　初茶会勉強会

2022年1月　委嘱状授与式

2022年4月
ナショナルコンファレンス
2022
プレ行事

2022年4月
ナショナルコンファレンス
2022

2022年5月
祈りの一碗

2022年7月
ブロックコンファレンス
2022

2022年11月
会員大会2022
『わ』の茶会

オンライン活用

新型コロナウイルス感染の拡大の中、人が集まる茶会や対面でのお稽古などの開催が難しい状況が続いております。しかしながら、関東第一ブロックではデジタルシフトを推進することにより、歩みを止めることなく活動してまいりました。

GoogleDriveでの資料共有

データをオンラインストレージ上で一元管理できるため、資料をメンバー間で共有する際の工数を省けます。これまではメールやUSBメモリー経由でデータ共有を行っていたところを、オンラインストレージに格納すれば、いつでも必要な情報を共有可能となりました。各青年部から集まった会員に対して、情報共有を大幅に効率化できました。

Zoom/Google Meetを活用したオンライン会議

オンライン会議を活用することで、会員の環境に合わせて、どこからでも会議に参加できるようになりました。また、資料の画面共有機能を活用することで、議論が活発・スムーズになり、会議進行の効率化を図れました。

読み物企画① 著名人インタビュー
岸田 裕子　様

今期広報では、茶道をより深く理解し、広く知ってもらうことを目的に、同世代作家と著名人をお迎えして、インタビューを行っております。記念すべき第1回目は、第101代内閣総理大臣 岸田文雄氏の夫人であられます岸田裕子(きしだ ゆうこ)様にお話をお聞きしました。ご自身も長年、裏千家で茶道を習われており、茶名も拝受されていらっしゃいます。

【プロフィール】

第101代内閣総理大臣 岸田文雄氏夫人。広島県三次市出身。広島女学院高等学校、東京女子大学文理学部卒。元マツダ株式会社役員秘書。三人の息子の母。裏千家の茶名は、宗裕。

【インタビュー概要】

インタビューでは、幼少時のお茶との出会い、地元広島で本格的に茶道を始めたきっかけ、茶道の魅力などのお話を伺いました。

茶道の魅力としては、茶道を始められて、今まで何気ない日常で親から躾けられてきたこと、例えば食事の頂き方とか、挨拶の仕方などが、茶道と繋がっていると感じ、敷居が高いと思いがちな茶道が、実は日常の生活に根差していると、実感されたとのことでした。

これから茶道を習う方や、興味がある青年部世代に向けて、「日常生活に繋がるもの、季節や自然を大事にすることなどが茶道の魅力だと思います。ストレスの多い現代では、自然を意識する、自分も自然の一部だなと感じることで、心が癒され元気になることができます」とのお言葉を頂きました。夫人の上品で柔和な雰囲気に魅了されたひと時でした。

より詳しいインタビュー記事を下記URL(右記QRコード)で公開中です。是非ご覧ください。

https://kantou1.com/archives/3715

ブロックコンファレンス2021

令和3年6月26日（土） オンライン開催

コロナ禍のブロックコンファレンス2021は、「未来に紡ぐ青年のITO（イト）」をテーマに、オンラインで開催されました。ITOは紡ぐ【糸】、何かを実現しようとすることを示す【意図】、そしてオンライン参加にあたって活用している【IT】など、複数の意味が掛け合わされています。

社会情勢を鑑みて、事前に基調講演の動画を視聴し、当日はオンラインで呈茶と体験型研修、そして懇親会を行う形式で実施いたしました。

開会式は、西川和晃ブロック長の挨拶で開会し、来賓からのご挨拶、および総本部、全国委員会からご報告・ご助言を頂戴しました。

基調講演は、フリーアナウンサーかつ文筆家であり、そして東京第三東青年部会員でもある住吉美紀氏に、「共感とコミュニケーション」をテーマについてお話しいただきました。ご自身の体験に基づきながら、最近は世界的に“共感”がより重要となってきていること、メディアによって同じ事実でも伝わり方が異なるなどのお話しをいただきました。

ブロックコンファレンス2021

令和3年6月26日（土） オンライン開催

呈茶は、事前に郵送された抹茶とお干菓子を一緒に頂きました。参加者からは、「皆が飲んでいる様子が画面に映り、同じ場所で一緒に飲んでいる気分が味わえて幸せ」と、オンライン呈茶を楽しむ声が聞かれました。

体験型研修は、株式会社シマーズ・ZENTechの代表取締役であり、Zen Method Academy学長・曹洞宗の僧侶でもいらっしゃる島津清彦様に、「共感とコミュニケーションで活かす禅の智慧～坐禅体験と禅語ワークショップで心を調える～」というテーマでご講演いただきました。

坐禅や禅語についての数回のワーク（ブレイクアウトルーム）を行い、都度ランダムにグループになった参加者の方々と意見交換や共感し合うことができました。

懇親会では、和やかな雰囲気の中、20のグループに分かれて、お干菓子の味噌煎餅の銘を考えるアクティビティをしました。

大勢の参加者とオンラインでつながり、大変充実した研修となりました。

東京2020伝統文化体験

令和3年8月上旬　於 茶道裏千家東京茶道会館

オリンピック・パラリンピックに合わせて日本の文化を発信するオンライン・スペシャルサイト「TOKYO CULTURE LIVE STUDIO Cheer up with Culture. 文化でエール!」に動画出演をさせていただきました。

東京都の文化行政事業の一環として代々木公園での五輪ライブサイトで行われる予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大を受けて20分程のYouTube動画配信の形で、ご紹介いただきました。

動画の前半は、実際のお茶席をご紹介させて頂きました。お席のテーマは東京オリンピック・パラリンピック。東京の作家、伝統工芸、そして世界との繋がりを感じて頂ける設えにいたしました。

後半は、「茶道について」のテーマで、西川ブロック長がお話ししました。お茶に初めて触れる方でもわかりやすく、興味を持っていただける内容を目指しました。

撮影にあたり、総本部の皆様、親先生には幾度となくご相談をさせていただき、多くのご助言を賜りました。

ご宗家の皆様、総本部の皆様、親先生には心より感謝申し上げます。

YouTube動画は以下からご視聴いただけます。

https://youtu.be/mHPBIvx80Oo

読み物企画② 同世代作家インタビュー
竹芸家　池田 泰輔氏

広報インタビュー企画の一環で、東京を代表する同世代作家で、竹芸家の池田泰輔（いけだ たいすけ）氏にお話をお聞きしました。ご自身もお茶を習い、青年部で活動されています。

池田氏は、池田瓢阿家の後継として竹に関する茶道具の創作に勤しまれております。家業を継ぐきっかけを伺ったところ、祖父や父親の背中をみて育ち、迷うことなく竹芸家の道に入ったとのことでした。親からのプレッシャーはなく、逆に反対されたこともあったけれども、ご自身の強い意志があり、竹芸家の道を歩んでいるとのことです。

また、作品を作るうえで、茶道や青年部からの学びを大切にされているそうで、日々の学びを作品づくりに繋げていく姿勢がとても印象的でした。

竹に関する茶道具をどのように扱ったらよいか伺ったところ、「どんどん使って、また長く使って、価値を出して欲しい。また、自分で作品を作ってみると、作品を見る目が変わってくるので、是非竹に触れてほしい」とのメッセージを頂きました。

最後に、お茶人口を増やすためのご意見を伺ったところ、ライトユーザーよりヘビーユーザーを増やしていくことが大事ではないか、とのご意見を頂きました。特に、美意識で人を惹きつけるような活動や制作を通じ、お茶に興味・関心を持ってもらうだけではなく、同じ価値観をもつ同志を増やす必要があるのではとのことでした。インタビューを通じて、池田 泰輔氏の強い信念と熱い思いに感銘を受けました。

より詳しいインタビュー記事を下記URL（右記QRコード）で公開中です。
是非ご覧ください。
https://kantou1.com/archives/3452

ナショコン2022 プレ行事

令和4年4月2日(土)、3日(日)　オンライン開催

ナショナルコンファレンス2022(通称ナショコン2022)のプレ行事として、関東第一ブロックでは2つのオンライン講座を開催いたしました。

① 講師:岡田佳奈子 副幹事長
「最前線で活躍の薬剤師が教える！『新型コロナウイルス感染対策のキホン』」

現役薬剤師の岡田副幹事長に、茶人としての視点を踏まえた、新型コロナと感染予防のポイントを学びました。コロナ禍の中で、皆が安心してお茶を楽しんでいく為の要所を学ぶことができる、充実した内容でした。

② 講師:香川美菜 副幹事長
「Google Workspaceとは　社員が教える便利な使い方！」

Google元社員の香川副幹事長に、クラウドサービス・Google Workspaceの概要、各青年部アカウントの運用方法や活用方法について学びました。運用のベースになるお話から、ドライブやMeet機能の活用による効率化まで、1時間という時間の中で幅広いテーマに触れることが出来ました。

ナショナルコンファレンス2022

令和4年4月16日(土)、17日(日)
於 国立京都国際会館アネックスホール

ナショナルコンファレンスは「青年茶人としてあるべき相(すがた)の追求」の目的のもと、平成26年から開催しています。第4回目となる今回は「誇りと情熱～力を合わせれば乗り越えられる～」をテーマに、新型コロナウイルス感染症対策のためハイブリッド開催とし、京都参加者285名とオンライン参加者487名が全国より参加しました。関東第一ブロックからも、全国委員・委員補の5名が、実行委員として前年度2021年度の5月から準備を進めてまいりました。

▼サイトはこちら

会場の呈茶では、各ブロックが分担して道具を制作しました。関東第一ブロックからは棚を準備いたしました。(写真左下)

会場内で行われたブロック展示では、ブロックの紹介ブースが設けられました。関東第一は「東京2020伝統文化体験」の設えを再現するほか(写真右下)、オンライン参加者に向けた交流企画を実施し、当日を盛り上げました。ご宗家が各ブースを訪問され、その様子はオンラインで配信されました。

祈りの一碗

令和4年5月9日(月)
於 産業商工会館展示場

関東第一ブロックでは、震災や災害での復興を祈念するために、「祈りの一碗」呈茶を開催しております。例年は東北ブロックでの、東日本大震災の追悼茶会に合わせて3月に行いますが、今期は新型コロナウイルス感染症の影響で5月に延期し、会議形式で行いました。

皆で平穏無事を願いながら、東北地方のお菓子と共に、一服頂きました。

読み物企画③　同世代作家インタビュー
鋳金作家　佐治真理子氏

広報インタビュー企画の一環で、東京を代表する同世代作家で、現代のライフスタイルに合わせたステンレス素材の茶釜や瓶掛けを制作されている美術家・鋳金作家の佐治真理子（さじ まりこ）氏に、オンラインでお話をお聞きしました。ご自身もお茶を習い、東京第七東青年部で活動されています。

器械体操を続けた高校時代に、授業で金属造形・工芸の先生に出会い、立体工芸に興味を持たれたとのこと。

器械体操も工芸も自己表現の世界という意味で、本質的に全く異なるものではないというお話は興味深かったです。

また、ピカピカに磨かれたイメージのステンレスも、鋳造直後は非常にマットな状態とのこと。仕上げではその鋳肌を大事にしながら、磨きを加えられているそうです。

青年部については「茶道が好きな方々と話すと、茶道具を作っていて良かった。今後も皆様と触れ合いの機会が増えれば良いと思います」とのお話でした。

また、お茶人口を増やす質問に対し、工芸の作り手にも茶道に興味を持つ人は多くいるので、気軽にお茶を体験できる場や、入りやすい媒体があると良いのではとのことでした。作品づくりから、茶道への思いまで素敵なお話を伺いました。

より詳しいインタビュー記事を下記URL（右記QRコード）で公開中です。
是非ご覧ください。

https://kantou1.com/archives/3575

ブロックコンファレンス2022

令和4年7月10日(日)
於 国立オリンピック記念青少年総合センター

「新時代の行動力」をテーマに、3年ぶりに対面形式で開催されました。多くの青年部会員がコロナ禍によるお稽古の中断や青年部活動の停滞を経験した今、一人ひとりの中に改めて前向きな気持ちを醸成し、一歩踏み出す機会になることを目指しました。

最初に、茶室「桜花亭」で皆さんにお呈茶を楽しんでいただきました。

式典では、来賓のご挨拶、および総本部、全国委員会からご報告・ご助言を頂戴しました。

ブロックコンファレンス2022

令和4年7月10日(日)
於 国立オリンピック記念青少年総合センター

その後の基調講演では、淡交社月刊誌『なごみ』編集長の宮崎博之様より、コロナ禍での茶文化発信について対談形式でご講演をいただきました。
「義務感だけでは編集の仕事は続かない。リーダーとして個々の自発性を伸ばす土壌づくりが一番大切」とお話しいただきました。

研修では、同じ青年部の仲間でもある大橋英雄氏より「誰でもリーダーになれる」「ACTION FIRST！」をテーマにご講演いただきました。青年部の「行動」について目標と現実の差を埋めるためのアクションを考える機会となりました。久しぶりの対面形式とあってか、皆さん活発に意見交換をしていたのが印象的でした。

後日、フォローアップセッションの機会も設けられ、今後に繋がる有意義な研修となりました。

会員大会2022『わ』の茶会

令和4年11月3日(木・祝)　於 東京国立博物館 応挙館、六窓庵

関東第一ブロック主催の会員大会2022が東京国立博物館のお茶室(応挙館、六窓庵)にて開催されました。関東第一ブロック18青年部の部長、実行委員を中心としてお席を持たせていただきました。テーマは『わ』の茶会で、お菓子に始まり同じ青年部仲間の作品や友の輪を想起させる作品、そしてナショナルコンファレンスのチャリティ展観でご縁を頂いたお道具など、多くのご縁や繋がりを意識した席づくりを目指しました。

応挙館は昔、36人の優れた歌人である三十六歌仙を描いた『佐竹本三十六歌仙絵巻』が分割されて、その購入者をくじ引きで決めた場所としても有名です。そのような歴史になぞらえ、席中のお菓子の中に数名だけ当たりの栗を入れるという趣向を取り入れました。

昨今はコロナ禍の影響で対面でのお茶会が困難でした。久しぶりに対面でのお茶会を開催し、お客様をお迎えできたことに感激もひとしおでした。

青年部綱領と三信条

青年部綱領

われわれ茶道を愛好する青年としての自覚により淡交会の諸活動に協力し、お茶を通じて良識ある近代人としての人間形成に努め、同志的結合によって結ばれた友情と情熱で正しい地域社会発展のために努めよう。

※「青年部綱領」は青年部会員が最も大切にすべき活動理念であり、青年部の目標と方向性となるものです。諸会議及び各種の行事に際しては、会員一同にて唱和を行ないます。

三信条

自己を高める「修練」
地域社会への「奉仕」
世界に向けての、また会員間の「友情」

※「三信条」は、青年部会員がいつの時代にも持ち続ける青年部活動のスローガンです。その精神は「青年部綱領」に通じます。

関東第一ブロックには18の青年部があります

青年部入会規定

～茶道裏千家淡交会青年部標準規約より～

（会員）

第六条　本青年部の会員は、各支部地域の裏千家茶道愛好者にして本青年部の目的に賛同する当該年度満五十歳までのものをもって構成する。

（推薦者）

第七条　本青年部の会員になろうとする者は、淡交会の正副支部長・支部顧問・終身正会員以上の教授者、淡交会会員である高等学校・大学等茶道指導者のいずれかの推薦者により所定の申し込み用紙を持って申し込むものとする。

（会費）

第八条　本青年部の会員は、次の区分に従い会費（年額）を納入しなければならない。

当該年度の一月一日現在

満年齢二十五歳以下の会員　千円

満年齢二十六歳以上の会員　三千円

WEBでの情報発信について

茶道裏千家淡交会青年部 関東第一ブロックは、より多くの方に茶道を知っていただくため、HPやSNSを活用し、創意工夫しながら情報を発信しています。HPもリニューアルし、スマホやタブレットからも見やすくなっております。

ホームページ

https://kantou1.com/

Facebook

https://www.facebook.com/kantou1.nakama/

Twitter

https://twitter.com/kantou1

各青年部紹介

今期部長
寺田 和典

来期部長
塚越 真紀

東京第一東青年部

主な活動地域
江東・台東・墨田・荒川・足立

活動テーマ
「且座喫茶」

「親睦茶会」
茶道を通じて出会えたご縁を大切に。
仲間と集い、絆を深め、ご縁を繋いでいます。

「樂茶碗制作体験」
京都桂窯・檜垣良多先生をお迎えした樂茶碗制作体験。(六西青年部と合同開催) 物作り行事は毎回好評です。

「東京都慰霊堂呈茶」
年2回、法要の場にて、参拝者へ慰霊呈茶の奉仕活動をさせていただいております。50年近く続く伝統行事です。
(今期は実施見送り)

東京第一東青年部情報は[こちら]でチェック⇒

各青年部紹介

今期部長
藤本 奈弓

来期部長
打井 公隆

東京第一西青年部

主な活動地域
文京・両国・江戸川

活動テーマ
「唯一無二」

唯一無二
茶道を通じて知り合った仲間同士、年齢・職業・茶歴・青年部歴は関係なく、出会ったご縁を大切にしています。

体験行事
茶碗作り、古帛紗作り、茶杓削りなど、親睦を深めながら活動しています。

東京都慰霊堂呈茶
毎年3月10日と9月1日、東京都慰霊堂にて参拝者へお呈茶を差し上げております。（今期は実施見送り）

各青年部紹介

今期部長
上利 美由紀

来期部長
古城 美香

東京第二東青年部

主な活動地域
豊島･板橋

活動テーマ
「一笑千山青」

いっしょうすればせんざんあおし
コロナ禍で活動範囲が制限される中でも、笑顔で前向きに活動を続けています。

オンライン行事
オンライン会議システムを活用して講演会、和菓子作り、金継ぎ体験、交趾焼絵付などを行ってきました。

ウェルカム茶会
感染対策に気をつけながら、仲間が集まる呈茶会を開催し、交流を深めることができました。

東京第二東青年部情報はこちらでチェック⇒

今期部長
小川 美帆

来期部長
中井 怜也

東京第二西青年部

主な活動地域
練馬・北

活動テーマ
「和敬清寂」

わけいせいじゃく
茶道を通じて得た仲間を大切に、和やかな活動を目指しています。コロナ禍でも、オンラインで活動を続けることが出来たのは貴重な経験となりました。

和菓子づくり（オンライン）
行松旭松堂 7代目行松宏展様を講師にお招きし、和菓子づくりを学びました。自分で作った和菓子と共に頂くお茶は格別でした。

蒔絵体験教室
蒔絵師の松田祥幹先生のスタジオにて、銘々皿に蒔絵を施す体験をしました。完成した銘々皿は今後のお茶会で活用する予定です。

各青年部紹介

今期部長
ゴンサレス・カレン

来期部長
堀 亜貴子

東京第三東青年部

主な活動地域
新宿区・中央区・千代田区

活動テーマ
「茶心通古今」

ちゃのこころここんにつうず
茶の心は今も昔も人々の心を一つにする力がある。青年部活動を通じて人と出逢い、茶の湯の心をみいだし、喜び、味わう。

楽しんで学ぶ
あらゆる角度から学ぶ行事の開催を心掛けています。できるだけ多くの人と茶の湯の魅力をわかちあいます。

行事例
「ippodoワークショップ」「お茶摘み・抹茶挽き」
「納涼会」・「茶の湯と竹」・「口切について」・「一楽・二萩・三唐津」

東京第三東青年部情報はこちらでチェック⇒

各青年部紹介

今期部長
若杉 華代

来期部長
佐々木 陽子

東京第三西青年部

主な活動地域
中野

活動テーマ
「和衷協同」

わちゅうきょうどう
コロナ禍でリアルに会う機会が少ないですが役員それぞれが和みうちとけながら協力して活動しています！

着物/風呂敷/蒔絵講座
気軽に参加できるオンライン、出来栄えを共有できる面着の良さ、それぞれの利点を活かして活動しています。

三者合同茶会
「波」をテーマに今、接点を持つことの難しい「海外」とのつながりを近くに感じてもらえる茶席を設えました。

東京第三西青年部情報はこちらでチェック⇒

各青年部紹介

今期部長
清水 雪江

来期部長
石橋 亜子

東京第四東青年部

主な活動地域
目黒・大田

活動テーマ
「一円相」

交趾焼絵付け体験（ｵﾝﾗｲﾝ）
翠嵐工房の中村正史先生を講師にお招きし、活動地域にある目黒川と東京都の銀杏をモチーフにした銘々皿に絵付けを行いました。

茶杓削り体験（ｵﾝﾗｲﾝ）
茶筅師の谷村丹後先生にご指導いただき、茶杓削りを行いました。個性豊かな作品に参加者自身で銘をつけました。

**大田区
こどもガーデンパーティー**
親支部・学校茶道と共に、子ども達等に茶道の楽しさを伝え、心和むひと時を過ごしていただきたいと思い、毎年参加している行事です。

今期部長
峰川 奈々

来期部長
浅見 尚美

東京第四西青年部

主な活動地域
大田・目黒

活動テーマ
「新風」

オンライン行事
和菓子作り
行松旭松堂 7代目行松宏展先生ご指導のもと和菓子づくりを体験した。

オンライン行事
絵付け体験
交趾焼 翠嵐工房 中村正史先生にご講演と絵付け体験のご指導をいただきました。

オンライン行事
竹と茶筅講義
淡交会定期巡回講師谷村家の20 代目当主の谷村丹後先生による竹と茶筅についてご講義いただきました。

各青年部紹介

今期部長
西澤 紀雄

来期部長
鵜邊 貴司

東京第五東青年部

主な活動地域
品川・渋谷・港

活動テーマ
「今、出来ることをやる」

「オンライン坐禅会」
野沢龍雲寺・細川晋輔和尚に御指導いただき、YouTube配信しました。

「WEB　梅まつり」
毎年、港区芝公園にて開催されます。2022年はWEB開催にて動画配信しています。
https://www.youtube.com/watch?v=ZOty40oeDeg

「五葉〈ごよう〉茶会」
青年部世代の為に、大橋茶寮にて大橋宗乃先生に茶会を開催していただきました。

東京第五東青年部情報はこちらでチェック⇒

各青年部紹介

今期部長
大谷 拓史

来期部長
板東 晶子

東京第五西青年部

主な活動地域
港･品川･渋谷

活動テーマ
「茶花爛漫」

サンドブラスト制作
お茶碗、棗、一輪挿しなどそれぞれ選び、カッティングや砂を吹付、作成しました。

赤樂茶碗の作陶会
日本陶芸倶楽部にて手びねりで作陶会を開催しました。

和菓子と茶杓講習
ZOOMを使って自宅で和菓子と茶杓を作る行事を開催しました。コロナ禍ならではの行事となりました。

東京第五西青年部情報は[こちら]でチェック⇒

各青年部紹介

今期部長
水野 真紀

来期部長
川上　由起子

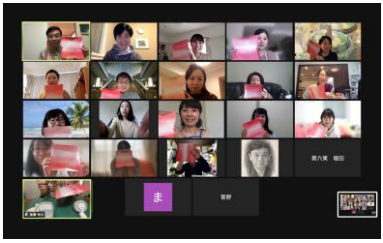
東京第六東青年部

主な活動地域
世田谷

活動テーマ
「日日是好日」

支部懇親茶会
明治記念館にて実施された懇親茶会です。 青年部は立礼席を担当させていただきました。

「はじめての組紐体験」
お茶では身近な組紐を「有職組紐 道明」の本格的な組台を使用して手組体験しました。



オンライン行事「塗紙器で作る茶道具」
後藤宗裕先生のご指導にて、厚紙や和紙の紙皿に食用ニスを塗重ねて仕上げる銘々皿を作成しました。

東京第六東青年部情報はこちらでチェック⇒

各青年部紹介

今期部長
中村 嘉秀

来期部長
加藤 久子

東京第六西青年部

主な活動地域
世田谷

活動テーマ
「着実に前へ」

大宮八幡宮献茶式
杉並区の大宮八幡宮献茶式では立礼席を担当。途中にわか雨で水屋が水浸しになりながら、やり遂げました。

樂茶碗制作体験
樂茶碗制作体験を一東青年部と合同で実施。参加者それぞれが個性のある形を作り出しました。

今できる行事を！
オンラインで和菓子作り勉強会を実施したり、なかなか訪問できない老人ホームへ折り鶴を送りました。

今期部長
清水 史

来期部長
浅沼 信雄

東京第七東青年部

主な活動地域
杉並

活動テーマ
「千里同風」
それぞれの場所から同じ思いを

〈 懐石料理を学ぶ 〉
懐石料理の歴史を学び、また自宅でも実践できる「基本の出汁のとりかた」講座を対面とオンラインのハイブリッド型で開催しました。

〈 竹と茶筅を学ぶ 〉
奈良高山の講師の先生とオンラインでそれぞれの場所から繋がり、充実の講座になりました！

〈 茶花について学ぶ 〉
講師の先生をお招きし、初心者のための茶花講座を開催いたしました。YouTube配信にも挑戦し、多くの方に安心してご参加いただきました。

東京第七東青年部情報はこちらでチェック⇒

今期部長
河野 あすか

来期部長
大日方 真一

東京第七西青年部

主な活動地域
杉並

活動テーマ
「笑顔溢れる青年部」

オンライン着物講座
画面越しにお店の反物や帯を見せていただき、呉服屋さんの目線から茶道の着物を解説していただきました。

オンライン和菓子作り
手元を画面に映して教わりながら和菓子作り講座を開催しました。完成品を見せ合い、一緒にいただきました。

坐禅体験
臨済宗大徳寺派瑞泉山香林院にて、約2年ぶりの対面行事となる坐禅体験行事を開催させていただきました。

東京第七西青年部情報はこちらでチェック⇒

今期部長
田中 祐子

来期部長
大野 明子

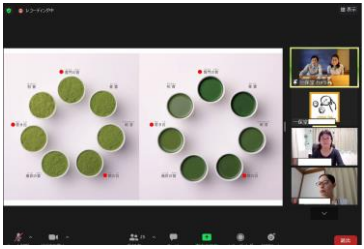
東京第八東青年部

主な活動地域
三鷹・小金井・国立・
国分寺

活動テーマ
「一粒万々倍」

「唐津焼を知って唐津焼を楽しもう」
長崎・大分青年部とオンラインにて合同開催し、唐津焼の知識を深めるとともに、青年部間交流を行いました。

「抹茶を味わうオンライン教室 一保堂茶舗」
東京第八西青年部と合同開催、オンラインでお抹茶の違いを味わいました。



「茶碗絵付け体験教室」
琴浦窯・和田泰明先生をお迎えし、お茶碗の絵付けを体験しました。青年部オリジナルの図柄を皆で考え、特別なお茶碗ができました。

東京第八東青年部情報はこちらでチェック⇒

今期部長
森田 美智子

来期部長
浅見 奈緒子

東京第八西青年部

主な活動地域
立川・八王子・昭島・日野・福生・羽村・あきる野・青梅・瑞穂・日の出

活動テーマ
「悠然楽天真」

抹茶茶碗作り体験
「けんぼう窯」にて抹茶茶碗作り体験を行いました。釉薬も選べ、思い思いの抹茶茶碗を作成しました。

塗紙器ミニ銘々皿作り
後藤宗裕先生をお招きし、オンラインにてミニ銘々皿を作製。こちらの行事は、淡交タイムスにも掲載いただきました。

サンドブラスト体験
「サンドブラスト東京本部」にてサンドブラスト体験。自ら持ち込んだデザインで、素敵な茶碗を作ることができました。

各青年部紹介

今期部長
立花 直子

来期部長
松尾 涼子

東京第八南青年部

主な活動地域
狛江・調布・府中・
稲城・多摩・町田

活動テーマ
「清坐一味友」

せいざいちみのとも
仲間で共に茶を点てて、
清々しく爽やかに交流する
場を目指しています♪

筆ペン講習会
茶の湯でよく使う実践的な
文字を筆ペンで美しく書くコ
ツを教わりました（講師：書
家・目時白珠様）

炭の講習会
炭の基礎知識を学び、長炭
に見立てた図から炭の寸法
を切り出す疑似体験をしまし
た（講師：炭屋山中・第四東
青年部・山中靖之様）

東京第八南青年部情報はこちらでチェック⇒

今期･来期部長
持田 聖

東京第八北青年部

主な活動地域
武蔵野･西東京･東久留米･青梅･東村山･東大和･武蔵村山

活動テーマ
「知足按分」

ちそくあんぶん
淡交会特別参事 河原宗孝先生ご指導のもと、青年部･学校茶道･卒業生皆が和気あいあいとした雰囲気が特徴です。

樂茶碗づくり
表参道にある彩泥窯の中野拓先生にご指導いただき、樂茶碗づくりを行いました。

炉風炉の入れ替えと灰形講習
普段のお稽古では炉風炉の入れ替えや灰形について触れる機会が少ないため行事として開催しました。

執行部役員紹介

西川 和晃
ブロック長

皆様に支えられての2年間、素晴らしい経験と出会いに感謝致します。有難うございました。

加藤 澄佳
幹事長

困難にぶつかるたびに皆で協力して乗り越えてきた2年間でした。ブロックの仲間に感謝です。

安東 朋子
副ブロック長兼事務局長

貴重なご縁と経験をいただくことのできた2年でした。本当にありがとうございました。

設楽 左枝子
副ブロック長

実り多き2年でした。多くの仲間に支えられたお陰と思っております、来期はご恩返し頑張ります！

山中 靖之
副ブロック長

青年部最後の期を良き仲間と一緒にコロナ禍での行事を経験できたことに感謝致します。

矢追 美和
副ブロック長

ブロコン2021を実行委員長として盛会で終えることが出来て、実行委員の皆さんに感謝です！

角張 博子
副ブロック長

今期2年間をご一緒に走り抜けたみなさまとの多くのご縁に感謝します。

中堀 美樹
会計

二年間有難うございました。来期は縁の下の力持ちを目指して頑張りたいと思います。

高橋 雅也
会計

新たな経験と学びの2年間でした。これを来期に繋げ、活かして参りたいと思います。

加藤 まどか
副幹事長兼事務局

貴重な経験ばかりの2年間。全てに感謝を…。

工藤 千佳
副幹事長兼事務局

青年部に対する新しい視点やたくさんのご縁を頂き感謝いたします。

執行部役員紹介

池田 泰輔
副幹事長

得難い機会を戴き有難うございました。お役に立てず申し訳ございませんでした。

大聖 千鶴
副幹事長

貴重な経験をさせていただきました。2年間ありがとうございました。

岩井 政勝
副幹事長

皆さまに支えられながら乗り越えた2年間でした。多くの出会いに感謝申し上げます。

岡田 佳奈子
副幹事長

このコロナ禍の終わりが見え始めた2年間を、次に繋ぎたいと思います。

矢萩 若菜
副幹事長

2年間の貴重な経験を頂けたことに感謝。多くのご縁や笑顔になれる瞬間をいただきました。

石川 幾生
副幹事長

素晴らしい方々に出会い貴重な経験をさせていただきました。ありがとうございました。

香川 美菜
副幹事長兼広報委員長

皆様に支えられてのブロック活動でした。感謝しています。

渡邊 学
副幹事長兼広報委委員長

何も分からない中で皆様にご指導いただきながら2年間活動できて、ホント感謝です。

奥山 卓
監事

青年部生活をエクストラ1年させて頂き感謝です。あとは任せた！

木下 晃
監事

素晴らしい仲間、得難い経験。青年部での二十七年に感謝申し上げます。ありがとうございました。

佐々木 祐理子
監事

何があっても創意工夫を絶やさず、楽しみ合える仲間に感謝です。

ブロックの愉快な仲間たち♪

裏千家関東学生茶道研究会の紹介

今年の活動テーマ「平和」

～青年部と深い交流がある関東学生茶道研究会をご紹介します～

裏千家関東学生茶道研究会（通称：関東裏研）は、関東の約40大学の茶道部が加盟する学生組織です。裏研は関西、九州、また同様の組織である連盟が宮城にもあり、茶道を学ぶ学生同士の大きな交流の起点となっています。主な活動としては、茶碗作りや和菓子作りなどといった企画、合同茶会などが挙げられます。コロナウイルスが流行する前は、合同茶会や茶碗絵付けなどの行事を行っていましたが、今期の活動は、オンラインでの行事が中心でした。

青年部との交流もございまして、2022年8月に開催された総会では、西川和晃ブロック長、山中靖之副ブロック長にご出席いただきました。また、総会では、今年度の活動テーマである「平和」に合わせ、戦争を体験された茶道家の松浦靖子講師にオンラインでご講演いただきました。

コロナ前の行事の様子
（作陶＊和菓子作り）

＊コロナ前の為、マスクを着用しておりません

HP：http://kantouraken.web.fc2.com/uraken.html

協賛各社のご紹介

日頃より、関東第一ブロックの青年部活動にご支援いただき、広報誌にご協賛くださった、ご指導くださっている諸先輩方、共に活動している会員の皆様です。

協賛各社のご紹介

水田一彦
法律事務所
〒146-0095
東京都大田区多摩川
1-24-15
TEL 03-6715-501
FAX 03-6715-502
消費者被害（投資、先物、原野、
振り込め）、離婚、終活、後見、
親族、相続、交通事故、借金

世界にみどりを
KOSUGI
お庭の手入、承ります
小杉造園株式会社
TEL 03-3467-0525
http://kosugi-zohen.co.jp

四季という名の、宝石。
梅花亭
東京 神楽坂

高木屋老舗
https://www.takagiya.co.jp/

協賛各社のご紹介

卸・小売　茶道具専門店

龍昌堂

立川市高松町 3-13-18 1 階

TEL 042－525－2409

FAX .042－525－7459

茶の湯　道具一式

龍善堂

Ryuzendo

中央区銀座 5-8-5

☎03-3571-4321 Fax.03-3289-0640

茶道具販売　初釜（茶懐石）茶名披露 茶事 教 室

茶和益田屋

03-3362-3281 新宿大久保　国内外発送

育英・社会福祉・伝統芸能事業

公益財団法人　昭和池田記念財団

愛の灯を

理事長　池田彰孝

協賛各社のご紹介

吉祥寺 茶の湯菓子
亀屋萬年堂
武蔵野市吉祥寺東町1-25-14
電話：0422-22-6466
https://www.kameyamannendo.co.jp/

茶道美術図書出版
淡交社
www.tankosha.co.jp
オンラインショップ
京都市北区堀川通鞍馬口上ル☎(075)432-5151
東京都新宿区市谷柳町 39-1☎(03)5269-7941
茶道書・茶道具・和装・カルチャー教室 旅行・茶室設計

Book Buddy
本の整理・製本
補修用品と
カルトナージュ用品を
お求めの際は
「ブックバディ」に。
http://store.shopping.yahoo.co.jp/bookbuddy/
KIHARA キハラ株式会社
http://www.kihara-lib.co.jp

お仏壇・お仏具の専門店
朝に礼拝 夕に感謝
創業天保元年 伝統工芸 京仏壇・京仏具
株式会社若林佛具製作所
【京都本店】 京都市下京区七条通り新町東入
【築 地 店】東京都中央区築地 3-15-1
札幌店・仙台営業所・福岡営業所
0120-37-8585
www.wakabayashi.co.jp

宴会・会議 BANQUET レストラン RESTAURANT 宿 泊 ACCOMMODATION
アルカディア市ヶ谷
私学会館
https://www.arcadia-jp.org
市ヶ谷駅 徒歩2分 TEL 03-3261-9921

楽陶芸
金井紫晴
板橋区大山町 11-11
Tel 03-3956-5982
http://www.raku-shisei.com

新古美術
桂雅堂
代表 大原 圭一朗
港区南青山 6-7-2 2F
☎03−3406−7871

お着物の事でしたらなんでもご相談下さい
銀座 圓蔵 ENZO
歌舞伎座ウラ 150m
〒 104-0061
中央区銀座 3 丁目 13-17 辰中ビル 1F
03-3547-7798
https://www.ginzaenzo.com

協賛各社のご紹介

株式会社 ほうらいやビル
http://www.houraiya.com/index_01.html
〒106-8521 東京都港区六本木 5-2-1
ほうらいやビル9F
TEL:03－3478－3322
FAX:03－3403－4870
担当:新保 info@houraiya.com

茶の湯炭 1本から販売します
炭の専門店「炭屋 山中」
TEL&FAX
03(3332)7107
杉並区南荻窪 1-30-1

茶道具
しんじゅく 一志
http://www.shinjuku-isshiki.com

今日庵坐忘斎家元御好

令和慶祝記念

御濃茶

令徳（れいとく）

御薄茶

和悦（わえつ）

令和元年十一月吉日拝受

株式会社 伊藤園

東京都渋谷区本町3-47-10

お客様相談室
フリーコール：0800-100-1100（イトウエン）

伊藤園
公式通販サイト
TEA SHOP ITOEN
https://teashop.itoen.co.jp

広報メンバー紹介

今期の広報は各青年部から集まった以下のメンバーで活動しました。インタビューなど新しい企画も含め、色々な活動ができて有意義な2年でした。委員の皆さん、本当にありがとうございました。（編集長　香川）

香川 美菜
広報委員長

渡邊 学
広報委員長(WEB)

角張 博子
副ブロック長

塚越 真紀
1東

元山 有美
2西

大橋 英雄
3東

亀谷 美香
4西

堀江 朱音
5東

鈴木 恵
6西

浅沼 信雄
7東

梅澤 由記
8西

松尾 涼子
8南

新青

東京
茶道

茶道裏千家淡交会青年部
関東第一ブロック